

2026年4月24日

各 位

会社名：ウインテスト株式会社
(コード：6721 東証スタンダード市場)
代表者名：代表取締役 姜 輝
問い合わせ先：管理本部長 鎌田 文明

AI 特化型高性能データセンターの開発および運営に向けた
5社間での基本合意書 (MOU) 締結に関するお知らせ

当社は、abc 株式会社、ReYuu Japan 株式会社、株式会社イメージワンおよび株式会社 FD (以下、総称して「5社」という。) との間で、日本国内における AI 特化型高性能データセンター (以下「本データセンター」という。) の開発および運営体制の構築を目的とした合弁会社 (以下「本合弁会社」という。) の設立に向け、本日付で基本合意書 (以下「本 MOU」という。) を締結いたしましたので、お知らせいたします。



1. 本 MOU 締結の背景と目的

現在、生成 AI やビッグデータ市場の急速な拡大に伴い、膨大な計算処理を支える高性能なデータセンターインフラへの需要が世界的に急増しております。

特に日本国内においても、経済安全保障や DX 推進の観点から、高度なコンピューティングリソースを確保することが喫緊の課題となっております。

このような環境下、当社を含む5社は、それぞれの得意分野 (インフラ開発、AI ソリューション、精密機器技術、データ運用等) を融合させることで、次世代の AI 基盤となる高性能データセンターの提供を目指します。

本合弁会社の設立により、新たな収益基盤の確立と、日本の生成 AI 市場の発展への寄与を加速させてまいります。

2. 基本合意の主な内容および事業スキーム

本合弁会社の設立により、AI 特化型高性能データセンターの計画、開発、建設、および保守運用の共同実施を図っていきます。

そのなかで、各社が保有する技術、ネットワーク、資金調達能力の相互提供を行い、リソースの統合を実施していきます。

本プロジェクトは、国内における AI インフラ需要の拡大を背景に、中長期的に相応の投資規模を伴う事業へと発展していくことを想定しております。

合弁会社の設立については、2026 年 5 月を目途とした、共同出資による合弁会社「AI Data Partners (仮称)」を設立していきます。

本合弁会社には、今後、外部投資家や戦略パートナーの参画可能性も含めて検討を進めてまいります。

そして、本プロジェクトでは、機動的な資金調達および資産の効率的運用を図るため、合弁会社の下にプロジェクト毎の「事業用 SPC (特別目的会社)」を設立するスキームを採用いたします。

当該 SPC を中心に、プロジェクトファイナンスや外部投資家からの資金調達を実施する計画です。そのうえで、おおよそ国内 10 拠点を目途に、データセンター事業会社の取得、事業の運用などもその投資対象先とし、IRR (Internal Rate of Return : 内部、収益率) 6 % 以上の運用を図っていく予定です。

【事業スキーム図】

[5 社 (abc ・ ReYuu ・ イメージワン ・ ウインテスト ・ FD)]

↓ (出資)

[合弁会社 : AI Data Partners (仮称)]

↓ (100% 出資 / 運営管理)

[事業用 SPC (特別目的会社)] ←—— [外部投資家 ・ 金融機関からの資金調達]

↓ (取得 / 運用)

[AI 特化型高性能データセンターの開発 ・ 運営]

3. 各当事者の概要

各当事者は、それぞれの強みを活かし、以下の役割を担う予定です。なお、詳細については、最終契約にて確定していく予定です。

当社は、本プロジェクトにおいて、資金調達および事業ストラクチャリングを主導し、財務戦略および資本政策の中核を担います。

| 当事者 | 主な役割・責任範囲 | 専門性を活かした具体的内容 |
|--|-------------------------|--|
| <p>abc 株式会社 (証券コード：8783) https://abc-chain.com/</p> | <p>全体統括・金融 財務</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクト全体の進行管理および JV の運営統括 ・機関投資家や銀行からの資金調達、補助金取得支援 ・上場企業としてのガバナンス構築とコンプライアンス管理 |
| <p>ReYuu Japan 株式会社 (証券コード：9425) https://www.reyuu-japan.com/</p> | <p>需要創出・資産 流通</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・パートナー商流を活用した GPU サーバー利用ニーズの開拓およびテナント誘致支援 ・GPU サーバー完成品および構成部品 (GPU、CPU、ネットワーク機器等) のリユース・リセール事業の推進 ・国内外における中古 GPU サーバーおよび関連部品の販路開拓・販売網構築 ・サーバー機器のライフサイクル管理 (売却・再利用・分解等) に関する戦略立案・実行支援 ・リユース・リサイクルを通じた資源循環および環境価値 (GX) の創出支援 |
| <p>株式会社イメージワン (証券コード：2667) https://www.imageone.co.jp/</p> | <p>AI ソリューション・画像解析</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・高性能データセンターを活用した AI 画像解析プラットフォームの開発 ・医療・衛星・ドローン等の特定分野向け AI サービスの提供 ・ビッグデータ解析用ソフトウェアの統合 |
| <p>当社 ウインテスト株式会社 (証券コード：6721) https://www.wintest.co.jp/</p> | <p>ハードウェア・ 検査技術</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・GPU サーバーや半導体関連設備の品質管理および検査体制の構築 ・データセンター内設備の稼働モニタリングシステムの提供 ・精密機器の保守メンテナンス計画の策定 |

| 当事者 | 主な役割・責任範囲 | 専門性を活かした具体的内容 |
|--|---------------|--|
| 株式会社 FD https://www.for-delight.co.jp/ | システム運営・ネットワーク | <ul style="list-style-type: none"> ・ 太陽光・蓄電池事業の知見を活かした運営体制の構築、ネットワーク保守。 ・ 高速通信ネットワークの設計・構築およびサイバーセキュリティ対策 ・ 顧客向けクラウド管理インターフェースの開発 |

今回、参画する上場企業の abc 株式会社、ReYuu Japan 株式会社、イメージワン株式会社は、当社と既に強固な協力関係にある事業パートナーでもあります。

また、株式会社 FD については、イメージワン株式会社の戦略的パートナーでもあり、太陽光発電事業やエネルギーインフラ分野において豊富な知見と実績を持つ企業として、今回の取り組みにもご賛同いただき、参画いただいております。

4. 今後の展開

本 MOU 締結後、各当事者は以下を中心に具体化を進めてまいります。

- 合弁会社設立に向けた最終契約締結
- 事業計画および資金調達スキームの策定
- 用地選定およびインフラ設計
- パートナー企業・投資家の拡張

将来的には、AI 計算資源の提供に加え、資産流動化やデジタル資産化を含む新たな金融スキームの構築も視野に入れて検討を進めてまいります。

なお、本 MOU 締結による当連結会計年度の業績への影響は軽微です。本合弁会社の設立および事業の進展により、今後、開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上